「放射線リスクと私たちの生活」

出前授業／教職員向けセミナー／親子教室

**住友財団環境研究助成　133076**

ご案内

2011年の福島第一原子力発電所の事故（原発事故）による放射性物質の環境中への放出は、日本社会に原子力事故の脅威と放射線の危険性を知らしめました。そして原発事故から3年が過ぎようとしているにもかかわらず、多くの方はまだ不安を抱えて生活をしています。不安を軽減し、子供たち、親御さんたちがもっと安心して日常の生活を送るために、放射線リスク教育は必要です。この出前授業及び教職員セミナー、親子教室は、2011年度に文部科学省主催「どこまで知ってる？放射線」出前授業の講師として参加させていただいたことをきっかけに、継続して実施しているものです。文部科学省の事業として2011年度は日本国内25校の小中学校を訪れ約2000名の子供たちに、翌2012年度は13校を訪れて約1000名の子供たちと保護者の方々、教職員の方々と放射線とリスクについて学びました。本年度は11月より住友財団環境研究助成を頂くことができましたので、引き続き放射線リスク教育を実施するよう計画を進めています。

今回お誘い分の実施可能日は、2014年6月2日から2015年2月28日です（土、日、祭日も含む）。この中から第3希望までお選びください。出講する地域や交通時間などを考慮して日程を決定します。また、地域で複数校まとめてお申し込みいただけると嬉しく思います。

今年度からの出前授業の内容は（対象　小学生～中学生、親子教室/授業参観など）

①　放射線についての基礎知識「放射線ってなんだろう」（25分～）

②　霧箱実験／放射線測定実験（各15分～　どちらか一つ、又は　両方）

③　サイエンス・カフェ　　放射線についてどう考えるか（子ども、親子）

 放射線から身を守るために、放射線と暮らし、放射線のゴミ　など

④　その他　　　　　　　　　 　　 　 ※高校生以上のレベルはお問い合わせ下さい。

※授業内容は授業時間の長さにもよります。

教員向けセミナーでは放射線教育として放射線に関する知識を学ぶだけでなく、放射線のリスクとは何で、リスクをどのように考えてどのように回避するか、あるいは利用するか、実験も含めた放射線授業の手法と実践的な練習を（上記①～③）を行います。

なお、出前授業・教員向けセミナー・親子教室を開催するに当たり、実験のために必要な特別な機器（放射線測定器など）の購入は特に発生しません。特別な実験機器が必要な場合は当方で準備し、出来る限り金銭的負担はおかけしません。

今回の申し込み締め切りは5月11日（日）とし、決定した日程は5月19日（月）より順次お知らせ致します。締め切り後も受付は致しますが、出講のお約束はできかねます。なお、本研究は住友財団環境研究助成金により実施しています。財源に限りがあるため、申込数が予算を上回った場合はいろいろな状況を考慮したうえで抽選とさせていただく場合もございます。どうかご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご連絡をお待ち申し上げます。よろしくお願い致します。

幸浩子

メールに添付してお送りください：　miyuki.hiroko.77c@st.kyoto-u.ac.jp

お電話でのご質問／お問い合せが必要な場合も、まず、メールでお問い合わせ下さい。

＊２枚以上必要なときはコピーをしてお使いください。

|  |
| --- |
| 「放射線リスクと私たちの生活」出前授業／教員向けセミナー／親子教室　申込書  |

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな） |  |
| 学校名 |  |
| （ふりがな） |  |
| ご担当先生氏名 |  |
| 訪問先住所 | （〒　　　　　　　） |
|  |
| 電話番号 |  |
| ファクシミリ |  |
| ご担当先生のPCﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | ※携帯アドレスは不可。※ゼロをご使用の際には、0 の中に/ をご記入ください。 |
|  |
| 学校最寄り駅 | 　　　　　　　　線 | 駅 |
| 最寄駅から　徒歩　　　　分　　　バス　　　分　　　車 　　　　分最寄バス停名　　　　　　　　　バス　　　　　　　　　　停留所 |
| **（複数可能、○で囲んで下さい→）　出前授業／教員向けセミナー／親子教室** |
| 出前授業教員向けセミナー親子教室 | 第　　　　学年 | 人数：児童　　　　名（学級数　　　　クラス） |
| 第　　　　学年 | 人数：児童　　　　名（学級数　　　　クラス） |
| 第　　　　学年 | 人数：児童　　　　名（学級数　　　　クラス） |
| グループ（○で囲んで下さい）：先生、保護者、その他（　　　　　）　 | 人数：　　　名　　　クラス |
| 希望日時2014年6月2日から2015年2月28日（土、日、祭日も可能） | 第１希望 | 　　月　　日(　　)【　　 時　　　分 ～　　時　　　分】 |
| 第２希望 | 　　月　　日(　　)【　　 時　　　分 ～　　時　　　分】 |
| 第３希望 | 　　月　　日(　　)【　　 時　　　分 ～　　時　　　分】 |
| 備考 | （ご質問、留意点、要望などございましたらご記入下さい。）　　　　 |

幸 浩子連絡先

メールに添付してお送りください：　miyuki.hiroko.77c@st.kyoto-u.ac.jp

お電話でのご質問／お問い合せが必要な場合も、まず、メールでお問い合わせ下さい。